

教科(科目)	芸術(音楽Ⅰ)	単位数	2単位	学年(コース)	1 学年（全クラス）
使用教科書	音楽之友社『改訂版ON! 1』				
副教材等	なし				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ① 主体的に課題を見つける感覚を養い、自ら学び、解決策を創造する資質・能力と産業社会で求められる倫理観と規範意識を育成します。
- ② 生涯にわたって学び続ける意欲を養い、新たな産業に柔軟に対応する自己指導力を育成します。
- ③ 国際的視野に立って考える姿勢を養い、地域の発展と豊かな暮らしに貢献するために必要な思考力、発想力を育成します。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ① 共通教科の学びを強化して、基礎学力の定着を図ります。
- ② 工業高校で学ぶ基本的な知識や技術を習得し、課題研究や新しいIT技術について、主体的な学び方と実践する場を設定します。
- ③ 将来、国内・国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や英語力の向上を図り、多様な価値観を持つ仲間との協働的学習を行います。

2 学習目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3 指導の重点

歌唱、器楽演奏に関する知識、技能を身につけ、体験できる場をつくる。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景など理解を深め表現するために必要な技能を身につけようとしている。	・ 音楽を形作っている要素、関連を知り、音楽を評価しながら美しさを味わって聴いたりしている。	・ 聴く、弾く、歌う、読譜力、音楽を感じる力を主体的、協働的に取り組む態度を身につけようとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次とおりです。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
	以上の観点を踏まえ、 ・ 実技テストで正しい姿勢 ・ 楽譜に忠実に演奏している などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ ノート提出 ・ 鑑賞曲の感想文 ・ 簡単な曲のアレンジ作成 などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 各要素確認のためのペーパーテスト ・ 積極的授業態度 ・ 丁寧なノート書き込み などから評価します。

6 学習計画

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	評価の 観点	評価方法
4 5 6 7	歌唱 楽典	13 ドイツ歌曲 (リート) 12 音楽用語	同名異曲の多い「野ばら」 ウェルナー作 教材の表記の楽典	発声法、ドイツ語発音を経験 音楽知識について理解する 楽譜を読みとくための音符の読み(音価、高 さ) 5	b b a a	強弱・表現姿勢によ る発声 音楽記号の正しい 解釈での歌い方 全員の前での発表 ノートでの点検
8 9 10 11 12	ピアノ演奏 アルトリコ ーダー演奏 ギター演奏	10 既知曲演奏 20 基本的奏法 を学び独、二 重奏をする	子供の頃聞き覚えの曲を聴 音、楽譜として演奏 民族音楽「コンドルは飛ん で行く」をケーナの代用と して笛で初心者でも演奏可 能な「禁じられた遊び」	メロディーと伴奏(和音)の両手奏 合奏の楽しさ、合わせる大変さを学ぶ	b a	美しい音色で右手 につられないで両 手奏 1人ずつ発表 楽器の持ち方、美し く演奏するための 息、指の使い方での 演奏発表
1 2 3	創作活動 鑑賞	15 コードを学 ぶ様々な国 の音楽	ギター、キーボード表 リズムパターン	コード、リズムを変化させ変奏を体現 音楽史について学びながらその時代を学ぶ	c	ペーパーテストで の分析

計 70 時間(50 分授業)

7 課題・提出物等

- ・ 聴音を楽譜としてノートに記す。
- ・ 諸外国の民族音楽、クラシックと呼ばれる有名な(CM等聞き覚えのある)曲の感想文提出。

8 担当者からの一言

クラシック、日本音楽(古典)にも常に熱心な態度で学習に取り組んでください。